

板橋第四小学校
おすすめ本
ぶっくりすと



板橋第五中学校
おすすめ本
ぶっくりすと



板橋第五中学校のおすすめ本



『星の王子さま』 作:サン＝テグジュペリ
出版社:株式会社岩波書店



◆わたしの好きな一文はコレ！◆
もうよそへいくことにおきめになったんだから、
いっておしまいなさい、さっさと！

星の王子さまは、小さな星に住んでいました。ある日、土から美しい花が咲きました。星の王子さまは自分の星から旅立つとき、花のことが心配になったが花の一言で色々な星を転々と移り最後地球につき、感情が広がっていく話です。(2年)

★司書の山浦まゆら先生 おすすめ本ベスト3★

1	『書の道を行こう』 作:武田双雲	PHP 研究所
2	『グッドラック』 作:アレックス・ロビラ フェルナンド・トリアス・デ・ベス	ポプラ社
3	『じゃあ君が好き』 作:ヨシタケシンスケ	株式会社主婦と生活社

■図書室紹介■

板橋第五中学校図書室は、情報委員のおすすめ本の掲示や、映画化作品の原作本、学習单元や学校行事などの各コーナーで賑やかです。また書棚には、生徒達がそれぞれ選んだ本の中の気に入った一行を選んで、その理由を発表する「ワタシの一行」の掲示もあり、学校の雰囲気に合ったアットホームで楽しい図書室です。



タイムリーな
本の紹介コーナー!!

『花物語』 作:西尾維新
出版社:講談社BOX/株式会社講談社



◆わたしの好きな一文はコレ！◆
お前は青春をしたんだ

まず、この花物語というのは、西尾維新の「物語シリーズ」と呼ばれるシリーズの一冊で、この本はすでに中盤なので、この一冊だけを読んでもイマイチピンとこないと思います。なので、是非、このシリーズを一から読んでもらえると、とても楽しめると思います。(3年)

『か「」く「」し「」ご「」と「」』 作:住野よる
出版社:株式会社新潮社

◆わたしの好きな一文はコレ！◆

気に入らない人間がいれば、愛すべき人間もいる。



私は登場人物のミッキーという女の子がヒロインよりもヒーローに憧れていると言っている場面がおもしろいなと思いました。そのミッキー以外の登場人物もミッキーのような個性的なキャラの子が4人います。ぜひ読んでみてください。(1年)

角川ビーンズ文庫『厨病激発ボーイ2』
原案:れるりり 作:藤並みなと イラスト:穂嶋(Kittycreators)
出版社:株式会社KADOKAWA

◆わたしの好きな一文はコレ！◆

十月初旬の日曜日、皆神高校体育祭が幕を開けた。



私がこの2巻で好きな回の最初の一文です。この一文からストーリーが始まります。この本は、ボーカロイドが歌っている曲をもとにして書かれた本です。厨病激発ボーイという作品は、現時点では3巻まででているので興味のある人はぜひ読んでみてください。(3年)

角川文庫『トリガール!』 作:中村航
出版社:株式会社KADOKAWA

◆わたしの好きな一文はコレ！◆

わたしは飛びたい。猛烈に飛びたい。きっと世界で一番、わたしは飛びたいと願っている。



始めは、人力飛行機に興味を持たなかった鳥山ゆきなが鳥山というだけでサークルに誘われる。鳥人間コンテストを目指すようになったゆきなの熱い努力や青春が詰まった物語です。ぜひ読んでみてください。(2年)

角川ビーンズ文庫『告白予行練習 初恋の絵本』
原案:HoneyWorks 作:藤谷燈子 イラスト:ヤマコ
出版社:株式会社KADOKAWA

◆わたしの好きな一文はコレ！◆

七年という時を超えて、二人の物語が再び重なった――。



相手のためを思って、自分の本当の気持ちをのみこんでしまう二人。その二人の、青春の物語が書かれています。近づいたり、離れたりの二人。悲しい話にも感じますが、一体ラストはどうでしょうか？最後までキュンキュンしてしまうお話です。(1年)

角川文庫『小説 秒速5センチメートル』 作:新海誠
出版社:株式会社KADOKAWA

◆わたしの好きな一文はコレ！◆
どうしていつもこんなことになっちゃうんだ。

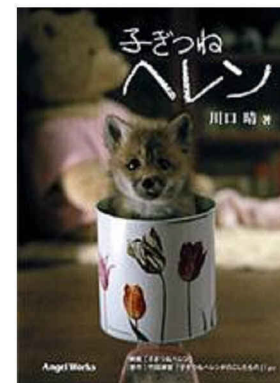
あなたはこの本を知っていますか？

この本の筆者は、あの「君の名は。」をも手掛けた新海誠です。また、180という短いページ数の中にも、濃い内容がつまっています。幸運を持ったとしても、すぐにどうしようもない裏切りにあう。そんな貴樹が歩いた人生。三人の視点から語る物語、ぜひ読んでみてください。(2年)



『子ぎつねヘレン』 作:川口晴
出版社:株式会社 CDC

◆わたしの好きな一文はコレ！◆
かわいがらだけじゃダメだ。嫌われても、ヘレンに食べ物を食べることを教えろ。それができなければむりやりにも食べさせる



僕が、選んだ好きな一文の理由は、育てている子をあまやかしてそだてるのではなく、あまやかさないでそだてるというところがいいなと思ったからです。この本は、小学生の太一と子ぎつねのヘレンが出会い心を通わせる本です。感動する物語なのでぜひみてください。(3年)

文春文庫『そして生活はつづく』 作:星野源
出版社:株式会社文藝春秋

◆わたしの好きな一文はコレ！◆
おい、いま口からぺってなんか出たぞ。



この本は、ひまつぶしの時に、おすすめです。例えばトイレに行っている時とか、何にもやることがない人におすすめです。私が特に注目した点は、星野源の平凡な日常生活の出来事を書いているのに、「何だこの本は」とおどろきました。この気持ちを、皆様にも実感してほしいです!!ぜひ、ひまな時にどうぞ!! (2年)

あ と が き

今年度も板橋第四小学校、板橋第五中学校のみなさんとおすすめ本ぶっくりすとをつくることができました。

ご協力頂きました児童、生徒のみなさん、先生方出版社のみなさま、ありがとうございました。

このぶっくりすが、本と出会うきっかけになると嬉しいです。

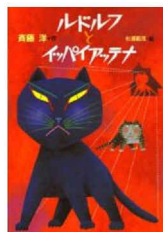
東板橋図書館

板橋第四小学校・板橋第五中学校
おすすめ本ぶつくりすと

2018年3月 初版第1刷発行

□表紙イラスト□
◇板橋区立板橋第四小学校5年

『ルドルフとイッパイアッテナ』表紙絵より
さく さいとうひろし え すぎうらはん も
作:斉藤 洋 絵:杉浦範茂
しゅっぱんしゃ かぶしきがいしゃこうだんしゃ
出版 社:株式会社講談社



◇板橋区立板橋第五中学校3年

□著者□
板橋区立板橋第四小学校図書委員会
板橋区立板橋第五中学校情報委員会

□編集□
板橋区立東板橋図書館

□発行□
板橋区立東板橋図書館
(指定管理者 丸善・東急コミュニティー共同事業体
丸善雄松堂株式会社)
〒173-0003 東京都板橋区加賀 1-10-15
TEL: 03-3579-2666

印刷:プリントバック

©2018 板橋区立東板橋図書館

『ハッピーバースデー 命かがやく瞬間』
さく あおきかずお え かとう みき
作:青木和雄 絵:加藤美紀
しゅっぱんしゃ かぶしきがいしゃきん ほししゃ
出版 社:株式会社金の星社

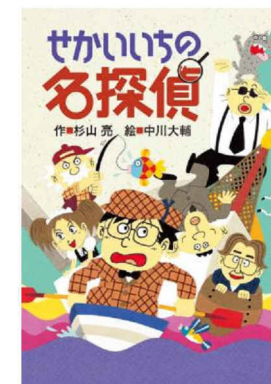


◆わたしの好きな一文はコレ! ◆

たとえ、命が消えても、めぐみはおばさんの
心の中で、ずっとずっと生きていくの。

みなさんは、家族に愛されていますか?この本の主人公のあすかは母、兄から「生まれてこなきゃよかったな。」と言われます。それがきっかけで、声が出なくなってしまう。でも、宇都宮のおじいちゃん、おばあちゃんのおかげで、声が出るようになり、少しずつ心が成長していきます。この本を読んで「命の大切さ」を知ってほしいです。ぜひ、読んでみてください。(6年)

『せかいいちの名探偵』
さく すぎやまあきら え ながわだいすけ
作:杉山 亮 絵:中川大輔
しゅっぱんしゃ かぶしきがいしゃかいせいしゃ
出版 社:株式会社偕成社



◆わたしの好きな一文はコレ! ◆

うーん、いいかおり。

おいしそうだ。

そのとたん、おれは 犯人が わかった。

この本は、主人公のミルキー杉山が数々の事件を解決する物語です。そしてこの本には3つの事件があり、1つはパールという店で展示していた真じゅがなくなった事件です。2つ目は、サファイア号という船を保管している部屋に天井と壁に穴があり、穴をあけた犯人をつきとめる事件です。3つ目は、壺好きな女 泥棒ミスラビットからカタクリの壺を守る話です。とても面白いので読んでください。(5年)

板橋第四小学校のおすすめ本



かどかわ ぶんこ しんやく なが した
角川つばさ文庫『新訳 長くつ下のピッピ』
さく 作:アストリッド・リンダグレン 訳:富原真弓 絵:もけお
はっこう かぶしがいいしや
発行:株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス
レーベル:角川つばさ文庫



◆わたしの好きな一文はコレ！◆

そのうちにね、パパがボートをこしらえて、あたしをむかえにくるわ。

ひとつぐらして学校にもいかない大金もちの世界一強い女の子、ピッピにはお父さんもお母さんいません。

それでも、お父さんはどこかの国の王さまになって楽しくくらしている、お母さんは天国からしっかりと見守ってくれている、と信じて仲良しのトミーとアンニカと楽しくすごしています。とてもゆかいで面白い話なのでぜひ読んでみてください。(6年)

あめ ほんや
『雨ふる本屋』
さく ひなたり え こ え よしだ ひきのり
作:日向理恵子 絵:吉田尚令
しゅっぱんしや かぶしがいいしやどうしんしや
出版社:株式会社童心社



◆わたしの好きな一文はコレ！◆

「さよなら……おでこ、ごめんね」

...

「またね、ルウ子！」

この本は、主人公がルウ子で雨ふる本屋で道に迷ってしまいます。雨がはげしかったので図書館に入ってから、道に迷ってしまったのです。そして「雨ふる本屋」と書かれた看板を見つけました。入ってみると、舞々子さんとフルホンさんに会います。製本室で話をしているとおかしい男の子が入ってきます。ルウ子は無事に帰る事ができるのでしょうか。面白いお話なのでぜひ読んでみてください。(5年)

★司書の松下鼓都先生 おすすめ本ベスト3★

1	『どうぶつ会議』 さく 作:エーリヒ・ケストナー	かぶしがいいしやいわなみしよてん 株式会社岩波書店
2	『黒ねこのおきやくさま』 さく 作:ルース・エインズワース	かぶしがいいしやふくいんかんしよてん 株式会社福音館書店
3	『ゴールデン・バスケットホテル』 さく 作:ルドウィッヒ・ベームルマン	びーえるしゅっぱんかぶしがいいしや BL出版株式会社

■図書室紹介■

板橋第四小学校の図書室は、1階と2階に分かれています。1階の第一図書室は隣がパソコン室になっており、主に調べ学習や授業で活用できる図書室になっています。また、2階の第二図書室は、読み物や絵本といった文学作品を配架し、多くの本の中から読みたい本を選んで読書を楽しむことができ、毎日、子どもたちがよく利用している図書室です。